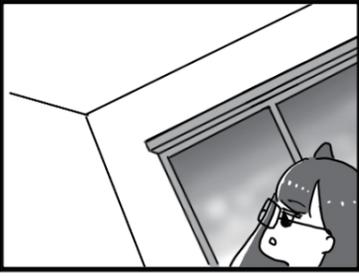
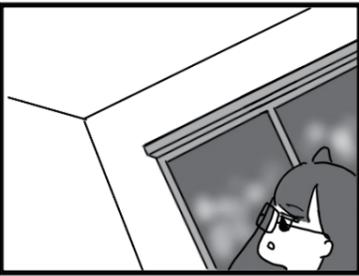


時間の非実在性

漫画：仁科夏瑚



「クリトリスはアナーキスト」のため黒ヘルを選択▼



今回の制作を通じて、過去に使用されていた「ゲバ文字」には、デザインの統一性や書きやすさを考慮した工夫があったのだと実感した。今後このような陰核派の制作物に関わるかは未定だが、中ビ連などを参考に陰核派のゲバ文字も作っていきたい。(Kos-mos)

内藤コレクション 写本

いとも優雅なる中世の小宇宙
国立西洋美術館 ルポ

▲場内には拡大コピーした旗が吊り下げられていた

2024年6月11日から8月25日にかけて、上野の国立西洋美術館で聖書の装飾写本の展示、『内藤コレクション』写本 最も優雅なる中世の小宇宙』が行われた。筑波大学茨城県立医療大学名誉教授の内藤裕史氏より寄贈されたコレクションを中心とする展示である。聖書や詩篇集、時祷書、聖歌集など、約150点の写本零葉（切り離された写本のページ）を見ることができた。

聖書の写本という一見マニアックな内容の展示会にもかかわらず、場内は多く

たというよりも、むしろクリスト教徒故の宗教的関心で訪れた人々だったのであるかと思う。人口は多くないとはいえ、日本でも一定の勢力を持つクリスト教徒が集まったとすれば、この賑わいにも納得がいく。実際私が同行した三名も、それぞれ宗派の違うクリスト教を信仰していた。

展示会のタイトルは「中世の小宇宙」を冠しているが、作品はすべて11世紀から

15世紀の間、中世後期のものだった。そのためか、美的に乏しい中世といった印象は全く受けなかった。挿絵も写実性の高いものが少なくなかったように感じる。とくに印象に残ったのは楽譜付きの零葉。おそらく聖歌集のものだが、これにはト音記号にあたるような記号や五線譜（線は四本だった）のような今とは異なる記法で音程が記述されていた。カトリック教会がいかに音楽性を重視していたかがよくわかると同時に、現代の私たちの聴く音楽が、装飾には大きく分けてイニシャル（文頭の飾り文字）、枠装飾、行末装飾、ドルリリー（余白のコミカルな図像）、バド・パージュ（ページ下部の図像）、ミニチュア（挿絵）などがあるという。こうした本を装飾するという文化は、活版印刷技術による規格化で失われてしまった。しかし、今日のデジタル印刷の技術をもってすれば、十分に復権しうる余地があると思う。近年、紙の本の売れ行きはますます悪化している。紙それ自体に価値があるという種の論調は懐古だが、私は紙の質感も好きだ。意匠を凝らすことでコレクションとしての価値を高め、生存を図るという方法もあろうのではないかと考えた。(仁科夏瑚)

陰核派：活動報告

「陰核ゲバヘル」作ってみた！

8月22日に、「TS氏と共に陰核派のゲバヘルを制作した。ゲバヘルとは、政治的セクトの略称を太字で記載した工事用ヘルメットであり、武装闘争時に頭部を保護したり、所属セクトの識別に使用されるものである。私自身は消極的ノンポリであり、過去には知り合いが中核ヘルメットを被っているのをSNS上で見たことがある程度のため、ゲバヘル制作は今回が初である。とはいえ、本格的にヘルメットとして使用するつもりはなく、あくまでファッションの一環として見よう見まねで試みたものである。本来、こうしたヘルメットの着用時には、公安対策としてサンングラスやマスク、タオルなどで顔を隠すことが必要だが、今回はヘルメットの制作だけに焦点を当てた。

最初に通販サイトでヘルメットを購入し、太字のホワイトマーカーでセクト名を書く手法を用いた。文字を書くにあたり、ヘルメットに鉛筆で文字の大きさを大まかに枠取りし、その中に下書きを行った。しかし、ヘルメットの色が反射して下書きの線が見えづらい。仕方がないのでそのままマーカーで清書したが、ここでもマーカーが太字なため線が膨れていく。結果として、普段用いている「陰核」のフォントからはかけ離れた仕上がりとってしまった。

今回の制作を通じて、過去に使用されていた「ゲバ文字」には、デザインの統一性や書きやすさを考慮した工夫があったのだと実感した。今後このような陰核派の制作物に関わるかは未定だが、中ビ連などを参考に陰核派のゲバ文字も作っていきたい。(Kos-mos)

陰 進 週刊

2024年 10月 第1週

発行元 最前線
anarcho.clitrist@gmail.com
編集 仁科 夏瑚

保存用 紙版
1ヶ月 300円

月毎に郵送いたします。
詳細は上記連絡先まで

「自立」と「協力」のもとに集え

クリトリスはアナーキストである！

カトリック・マラプー
『抹消された快楽 クリトリスと思考』より



「テロルの現象学」読書会

九月二四日(火) 十九時
チャージ五百円
+ワンドリンク

陰核派 危険思想研究会

オンライン参加もできます！

おまえの苦勞を ずっと見てたぞ

これがゲバなら もう人生を諦める

求人

勤務地 : ロシアドネツク
職種 : 警備員
資格 : 日本国籍 普通免許
給与 : 月額220000ルーブル
備考 : 暴力に耐性のある方

詳細 : 下のホームページから

我々の作戦に 少しでも興味を持ってくれれば 下のQRコードから 連絡しよう